

# 一 般 質 問

発言者 藤 沢 やよい

発 言 の 要 旨
1 放課後児童クラブについて
(1) 待機児童93人の受け止めと、今年度末までに解消する見通し
(2) 公立の放課後児童クラブを増やし、待機児童解消に責任を持って取り組むべきと考えるがどうか。
(3) 民間事業者のノウハウを、最大限生かした人材の確保ができると言っていたが、実際は人材確保が進んでいないことについてどう考えるのか。
(4) 放課後児童クラブで働く支援員・補助員の研修を、計画的に行う考え
(5) 支援員等の賃上げ等待遇改善のために、予算を増額する考え
(6) 子供が安心して過ごせる生活の場として、主体的な遊びや生活が可能となるように、受託者と協議し改善を図っていく考え
(7) 支援が必要な児童への対応の相談に、専門家と連携し、親身に対応する考え
(8) 放課後児童クラブの送迎車・タクシーが、小学校敷地内に車を乗り入れできるよう、学校と協議する考え
2 高齢者の移動手段確保について
(1) 減便で困っている直接的責任は市にあり、市の責任で解決すべきと考えるがどうか。
(2) ことでんバスの減便に対し、ことでんバスへ支援を行って、昼間の時間帯の復便を求める考え
(3) バタクスについて広く周知する考え
(4) タクシー事業者と経費面も含め協議をして、公共交通空白地域や高齢者が多い地域に、バタクスを広げていく考え
(5) 要支援認定者にタクシー助成を行う考え